

令和6年度「近隣県と連携した海外向けレガシーPR事業」に係るウェブサイト運営管理
およびプロモーション等業務委託
事業者選定（プロポーザル方式）実施要領

1 目的

令和3（2021）年夏、東京2020大会（以下「大会」という。）が開催され、各地で繰り広げられた熱戦や感動シーンの数々に対して世界中から注目が集まった。また、大会の開催を契機として、各地では上質な受入環境の整備が進んでいるほか、ボランティア文化の醸成やホスピタリティの向上など、ハード・ソフト両面から大会のレガシーが培われている。

新型コロナウイルス感染症が落ち着き、インバウンドが回復している中、外国人旅行者の来訪目的も多様化しており、外国人旅行者から高付加価値旅行への注目が高まっている。

そこで、東京都（以下「都」という。）では、埼玉県、千葉県、神奈川県、山梨県（以下東京都、埼玉県、千葉県、神奈川県、山梨県を総称し「1都4県」という。また、以下埼玉県、千葉県、神奈川県、山梨県を総称し「近隣県」という。）が連携し、欧米豪向けに、高付加価値旅行（上質な旅）を意識したプロモーションを実施することで、インバウンド誘致を効果的に進め、外国人旅行者の東京および近隣県での長期滞在を促すとともに、旅行消費額の増加や1都4県への周遊旅行の促進にもつなげていく。

ついては、標記業務における委託事業者をプロポーザル方式で募集し、最も優れた企画を提案した委託事業者を選定する。

2 委託内容

仕様書のとおりとする。

3 事業提案上限額（消費税等諸税を含む）

金173,000,000円也

4 契約の履行期間

令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

5 選考について

選考については以下の手順及び日程で行う。

※（7）を除き、全てビジネスチャンスナビ（以下「BCN」という。）を通じて行う。

（1）公募開始及び希望申出受付開始

令和6年2月19日（月）

（希望申出方法については、公益財団法人東京観光財団（以下「財団」という。）

ホームページ「契約情報」を参照のこと。)

- (2) 公募締切
令和6年2月26日(月)正午まで
- (3) 企画審査会への指名通知
令和6年2月27日(火)
- (4) 質問の受付期間
令和6年2月27日(火)から令和6年2月29日(木)正午まで
- (5) 質問への一斉回答 ※質問が無い場合には、回答は行わない。
令和6年3月4日(月)(予定)
- (6) 企画提案書及び見積書の提出期限 ※データはBCNを通じて提出のこと。
令和6年3月12日(火)正午まで
- (7) 企画審査会の開催
令和6年3月18日(月)(時刻については別途定め、後日通知する。)
- (8) 審査結果の通知
令和6年3月25日(月)(予定)

6 企画提案の全体概要について

(1) 企画提案に必要な提出物と提出方法

※下記に示すものを、①データ(BCN経由)、②印刷物(郵送または持参)にて提出すること。

下記イ(ア)で指定のあるものを除き、全ての提出物(PDF データのプロパティ情報含む)について、応募者が特定できる事項を記載しないこと。

企画提案に当たっては、「8 選考方法」に示す項目ごとの評価基準に留意すること。

ア 提出物

(ア) 企画提案書(頁数は最大50頁程度とする。)

企画提案書は、原則下記に指定する順番にて、A4サイズ(横、両面印刷)とし、各頁番号を明記すること。タイトルは、「令和6年度「近隣県と連携した海外向けレガシーPR事業」に係るウェブサイト運営管理およびプロモーション等業務委託」とし、以下の項目に従い作成すること。

- ① 会社概要
- ② 組織体制及び業務フロー
 - ・指揮命令系統、協力会社、第三者委託の予定がある場合にはその役割分担
 - ※協力会社に応募者の社名の一部が含まれる場合は応募者が類推できない記載とすること。
- ③ 概要スケジュール
- ④ 機密情報の管理体制
- ⑤ 仕様書「7 委託内容」を踏まえた委託内容の提案
 - (1) 1都4県の観光スポット等を周遊する観光ルートの作成及び共同招聘

(ターゲット国の旅行者層の興味・関心に合わせたテーマ設定、ルート・スポット案(複数案)、東京と近隣県双方の魅力発信につながる招聘候補者(複数案)等)

(2) 各種広告等の実施

(発信力、影響力、拡散力のある媒体の選定、広告掲出期間、記事掲載期間等)

(3) OTA との連携

(ターゲット市場の旅行予約に対し、訴求力のある媒体の選定、旅行意欲を喚起する適切な特設ページの内容等)

(4) 1都4県サイト(英語)の更新及び運営管理

(オーガニック流入、回遊率、滞在時間の改善を促すのに効果的な施策等)

(5) 会議開催関連業務等

(6) 効果測定及び報告(KPIの裏付けや根拠を含む)

⑥ 類似業務実績

なお、①～⑤の企画提案の各ポイントをまとめた概要書を別途1枚程度(A4横)含めること。

(イ) 見積書

- ① 仕様書の項目別の内訳及び見積総額を記載すること。
- ② 見積総額には消費税等諸税を含んだ金額とする。
- ③ 人件費、通信費、交通費、物品費等の活動に係るすべての費用を含むこと。
- ④ 航空運賃については、見積航空運賃の条件(発券期限、キャンセル可否、キャンセル料等)を明記すること
- ⑤ 感染症の感染拡大や、天変地異、政治状況の劇的な変化等により、本事業を中止する場合がある。キャンセルポリシーが定められている手配事項がある場合、その条件を(見積)備考欄に明記すること。
- ⑥ 見積書(データ)とは別に、見積金額(税抜)を期限までにBCNの所定欄に入力すること。

イ 提出部数、提出体裁及び宛先

(ア) 提出部数

次に指定のあるものを除き、自社名及びロゴマーク等、事業者名を推測できる記載は一切しないこと。ただし、業務にあたっての再委託先、協力先がグループ会社以外の場合は、企画提案書(自社名及びロゴあり・なし)に全て明記すること。

提出物	自社名および ロゴ	会社印	提出方法
(ア) 企画提案書	なし	なし	・PDFデータをBCNを通じて提出
	あり	なし	・PDFデータをBCNを通じて提出

(イ) 見積書	なし	なし	・PDF データを BCN を通じて提出
	あり	あり	・PDF データを BCN を通じて提出

(イ) 書面の宛先

宛先は公益財団法人東京観光財団理事長宛とすること。

ウ 注意事項

提出期限までに BCN でのデータ提出や BCN への見積金額入力がない場合は、企画審査会への参加を辞退したものとみなす。

7 企画審査会の実施方法・実施時間等

(1) 実施日

令和 6 年 3 月 18 日 (月)

(2) 実施方法

オンライン会議 (Zoom 等)

使用するオンライン会議システムについては別途通知する。

(3) 実施時間

各社の開始時間については別途通知する。

(4) 参加可能人数

各社 3 名以内とする。

8 選考方法

企画審査会においては、財団が別途定める「令和 6 年度「近隣県と連携した海外向けレガシーPR 事業」に係るウェブサイト運営管理およびプロモーション等業務委託」の審査方法及び審査表に基づき選考を行う。

評価基準については、下記のとおりとする。

(1) 全体について

ア 円滑な業務運営が行える体制が提案されているか。

(国内外の協力先がある場合、連携経験の有無、管理体制は十分か。)

イ 本業務を履行する上で必要となる経験や、類似実績を有しているか。

ウ 計画的かつ現実的な事業スケジュールが提案されているか。

(2) 委託内容について

ア 1 都 4 県の大会レガシー施設を含む観光スポット等を周遊する観光ルートの作成及び共同招聘について

- ・観光ルート作成について、各県のターゲットとする国の旅行者層の興味・関心に合わせたテーマに沿って、スポットを選定し、ターゲット層に効果的に東京と近隣県の双方の魅力が伝わる観光ルートが提案されているか。

- ・共同招聘について、東京と近隣県双方の魅力発信につながる以下の候補者が提案されているか。

①訪日・訪都旅行商品の造成経験があり、今後も商品造成に繋がると思われる旅行会社

②広告・発信効果の高い（発信力・影響力の高い情報発信媒体を（複数）保有、複数回の発信等）インフルエンサー

イ 各種広告等の実施について

- ・オンライン広告、記事広告等について、タビマエ層の旅行者に対し、発信力、影響力、拡散力のある媒体が選定されているとともに、適切な広告掲出期間、記事掲載期間が提案されているか。
- ・外国人旅行者のタッチポイントとなる場所での広告について、タビナカ層の旅行者に対し、発信力、影響力、拡散力のある媒体が選定されているとともに、適切な広告掲出期間が提案されているか。

ウ OTA との連携について

- ・ターゲット市場の旅行予約に対し、遡及力のある媒体が選定されており、旅行意欲を喚起する適切な特設ページの内容等が提案されているか。

エ 1都4県サイト（英語）の更新及び運営管理について

- ・サイト改善施策について、オーガニック流入、回遊率、滞在時間の改善を促すのに効果的な施策が提案されているか。
- ・円滑にサイト運営が行える翻訳体制や制作体制が提案されているか。

オ 効果測定および報告について

- ・本事業の主旨を理解し、適切な KPI の設定、効果測定及び報告に関する提案がなされているとともに、その裏付けや根拠が示されているか。

(3) 見積について

- ア 総事業費および内訳は妥当であるか。

9 選考結果の通知について

全ての応募者に対し、選考結果を BCN を通じ通知する（決定した受託者名とその見積額含む）。なお、審査内容にかかわる質問については一切受け付けない。参加者からの質問がなかった場合には、回答の連絡は行わないので注意すること。

10 質問等

- (1) 仕様書及び委託事業者選定に関する質問については、質問受付期間中 BCN を通じ受け付ける。
- (2) 質問内容については、全て財団事務局で取りまとめた上で、指名通知を受けたすべての事業者に対し BCN を通じ一斉に回答する。

11 その他

- (1) 企画提案応募に係る費用については、全て応募者の負担とする。
- (2) 応募書類等に関しては一切返却しない。
- (3) 企画審査会の当日開始時刻に遅れた場合は失格とする。

- (4) 応募を辞退する場合は、提出物の提出期限前日までに BCN にて辞退の手続きを行うこと。
- (5) 採用された企画内容は別途特記仕様書に定め、当該企画を提出した見積の範囲内で実施するものとする。

12 本件の問い合わせ先

公益財団法人東京観光財団 観光事業部観光事業課 近隣県レガシー事業担当

〒162-0801 東京都新宿区山吹町 346 番地 6 日新ビル 6 階

電話：03-5579-2683

メールアドレス：t.hayano@tcvb.or.jp

以上